

㈱峰岸商会	(本 社) 甲府市増坪74	055-241-3151
	(営業所) 上野原市新田661	0554-62-3321

若葉の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いつも弊社を御利用頂き有難うございます。

消費税増税後、あらゆる物が値上げとなり厳しい環境になりました。新年度になり新たなスタートでもあります。気持ちを切り替えて皆様に少しでもお力になれる様頑張っ参りたいと思います。今回はハイスでお馴染みのSKHについてお知らせさせていただきます。(営業部 望月)

<編集者>
塚原 佳由
望月 博隆
村松 貴
赤木 健三
山田 幸平

鋼種 Q & A

～ ハイス鋼について ～

社長のワンポイント

一般には**ハイス鋼**と呼ばれる事が多いですが、JIS規格では「**高速度工具鋼**」と云い記号は**SKH**です。SはSteel(鉄)でKはKogu(工具)でHはHigh Speed(高速)を表します。

ハイスの由来はHigh Speedから来ています。耐熱性が高く600℃程度まで耐えられるので工作機械用工具の材料として使用可能です。



ハイスには様々な種類があります。

- モリブデン系 SKH51 58
- バナジウム系 SKH10 57
- タングステン系 SKH2 3 4
- マトリックス系 日立材YXR33
- 粉末ハイス 日立材HAP系



需要で見ますと圧倒的にSKH51です。SKH10・57は需要がなく、今では市場に出回っておりません。一般的にはSKH51、マトリックス系は金型、最高級ハイスは粉末ハイスになっております。

硬さに関して差はあまりありませんが、下記の順で硬度が入ります。

粉末ハイス > SKH51 > SKH2 > マトリックス

用途として、

- SKH51はドリル、メタルソー、ブローチ、冷間パンチ
- SKH2系はカッター、ブローチ
- マトリックス系は温間鍛造型、高靱性金型
- 粉末ハイスは難削材切削工具、カッター、金型となります。



ハイスは非常に金額が高い材料です。エンドミルでもそうですが、粉末ハイスが高く、SKH51の方が安く、特殊鋼では断トツに高い材料になります。

日々大変お世話になっております。いよいよ5月となり大型連休。といっても当社は通常の稼働となります。さて、消費税も上がり世の中一区切りといった感じがありますが、材料資材業界は今から値上げという部分がございます。材料関係は特殊鋼・構造用鋼・ステンレス等々値上げになっていきます。油業界も日に日に値上げの情報が入り、全てにおいてコスト高になってきているのが肌で感じるようになって参りました。

・ガソリン価格

2011年 4月143円 2012年同月149円
2013年同月143円 2014年同月156円

・軽油価格

2011年 4月123円 2012年同月127円
2013年同月126円 2014年同月136円

とこの数年間の中でも一気に10円アップとなりました。

鋼材に関しても電気料金の値上げが一段と厳しいものになっております。更に追い打ちをかけるように、後半材料資材の再値上げも現時点で騒がれております。部品調達＝材料調達から期を逃してしまうと加工価格に添加出来ない状況に陥ります。資材高騰、燃料高騰、高速道路料金通常モードと見えていない部分のコストが一気にふりかかる現状です。消費税＋資材高騰は製造業にとって一段と厳しい局面になっていくと感じられます。当社も皆さんにしっかり価格情報をお伝えしていきます。それと、あるメーカーさんと今月、新しい取り組みで、新商品開発プロジェクトに参加してまいります。メーカーと一緒に協業会社、製造会社が一丸団結して生き残りをかけるプロジェクト・・・メーカー共々厳しい局面打ち破る事先決です。

県内の動向

○国中エリア○

3月の駆け込み状況からの4月は、恐れていた落ち込みも多少はあったものの大きな下降線をたどることが無かったように感じます。しかし、まだまだ油断の出来る状況では無い事は確かで、某大手企業も協業会社と知恵を出し合っ新商品の開発を進めて行く動きもあります。今までと違った動き方を模索している企業が日々多くなって来ている状況が見受けられます。半導体関連は年内いっぱい動くとの話も聞けますが、その他での良い話は聞こえて来ないのが現状です。

日々新しいモノに関心を持ち、情報を集め、皆様にお届けできるよう頑張ります。

○郡内エリア○

つれて仕事量が減少しているのが現実で、厳しい局面になっています。それでも工作機械メーカー関係は好調のようです。半導体関係では、T社が好調です。年度が変わり郡内エリアにおける大手企業は落ち着いており協業会社に仕事をあまり出していないそうです。4月いっぱい現状のままで5月の連休明けから少しずつ仕事が出てくるとか6月以降からと、お客様によって見方が違います。今後の4月の動向と5月の連休明けの動向に注意していきたいと思ひます。

○上野原エリア○

3月の後半は、増税により駆け込み受注が多少あったようです。材料の動きとしては、駆け込みでの買ひは少なかったように感じております。4月に入り、増税の為か、少ないように感じましたが、中旬辺りから動き出したと言うお客様も出てきたので、今後の動きをしっかりと見て行きたいと思ひます。